

音楽活動支援について

1. 支援の内容

[支援内容] ヤマハホールでの演奏機会の提供
出演者数：4組程度

[応募条件] ①18歳～30歳程度の演奏家・作曲家
②45分程度の演奏プログラムが用意できること
③演奏形態は、ソロまたは小編成アンサンブルであること

※学歴、国籍は問いません。ただし、日本に居住している方に限りです

※プロ・アマチュアは問いません

※クラシック系・ポピュラー系などジャンルは問いません

※100名程度の観客が見込める演奏家・作曲家であること

※応募時点で、演奏内容・演奏の編成の概略が決まっており、コンサートの全体構成が具体的になっていることとします

[コンサート日程] 2013年 5月16日（木）
2013年 5月17日（金）
いずれかの日程に出演いただきます（選択はできません）
各日、2組程度の出演を予定

[コンサート会場] ヤマハホール（客席数 333）
住所：東京都中央区銀座7-9-14
<http://www.yamaha.co.jp/yamahaginza/hall/>

[支援項目] ・コンサートホール関連経費
・プログラム・入場券の製作
・楽器運搬、交通費等の実費（コンサート当日分・要事前承認）
※出演料等はお支払い致しません
※伴奏者が必要な場合はご自身で手配してください
※コンサートは入場料無料で開催予定です

[選考基準] 映像資料（後述）とともに、演奏表現だけでなく、プログラム構成、ステージ上での表現力、音楽家としての将来性など、総合的に判断いたします。

2. 応募書類等

[申請書類・提出資料] 次の書類および資料を提出していただきます。

- ① 履歴書
- ② 音楽活動企画書
- ③ 映像資料
- ④ 譜面 ※演奏プログラムが自作曲または自編曲の場合のみ

①②の記入に際しては必ず「申請書類の記入のしかた」を参照してください。活動がグループの場合、また共演者がいる場合は、①の書式に沿ってメンバー全員分の履歴書を提出してください。

今回の募集期間中に応募できる件数は1件のみとします。

なお提出資料は一切返却できませんのでご了承ください。

その他選考の参考になるとと思われる資料があればお送りください。

*ご提出いただいた資料は、本選考以外では使用しません。

《映像資料について》

最近1年以内に演奏した、映像資料（30分以内）を提出してください。

メディアの種類はDVDとします。提出にあたっては、以下の点にご留意ください。

- ◎今回申請する演奏形態（ソロまたは小編成アンサンブル）の映像資料を提出すること
- ◎コンサートに出演予定の演奏者の映像資料を提出すること
- ◎今回申請するプログラムの演奏映像がある場合は、その映像資料を提出すること（無い場合は、選考委員に対して十分にアピールできる資料を提供すること）

※コンサートなどを収録している場合は、30分以内に編集してください。

※家庭用DVDプレーヤーで再生できる仕様であることとし、ファイナライズが必要なモードの場合は必ずファイナライズをしてください。

※レーベルに録画の日時・内容・曲名・作曲者名及び応募者名を明記してください。

※映像資料は選考において重要な資料となりますので、その点をご留意の上、資料を用意してください。

3. 募集期間と窓口

[募集期間] 2012年11月1日（木）～11月30日（金）〈必着〉

[宛 先] 〒153-8666 東京都目黒区下目黒3-24-22
ヤマハ音楽振興会 ヤマハ音楽支援制度事務局宛

[応募方法] 書類および資料は簡易書留郵便による郵送を原則とします。
(宅配便も可)

4. 選考と結果通知

ヤマハ音楽振興会の定める選考委員会において、書類選考および面接選考を行います。
書類選考結果は2012年12月下旬頃、応募者全員に通知します。
書類選考通過者に対しては、下記の要領で面接選考（場合によっては実技オーディション）を実施し、採否結果は2013年2月上旬頃通知します。
結果通知は文書で行うものとし、これに関するお問い合わせには応じられませんのでご了承ください。

面接選考	日 時	： 2013年1月17日（木）
	会 場	： ヤマハ音楽振興会（目黒）

※面接選考時の移動にかかる交通費は、当日お支払いします（原則1名分、国内のみ）。
※当日欠席の場合は、不採用となります。

5. 授与式と氏名の公表

採用となった場合は、2013年2月25日（月）に予定されている認定証の授与式にご出席いただくこととなります。なお採用者の氏名・コンサート内容等の情報をマスコミに公表することがありますのでご了承ください（ヤマハ音楽振興会のホームページにも公開いたします）。

6. 採用となった場合に提出していただく書類

- ① 出演同意書
- ② 銀行口座振込依頼書

7. 支援の停止規約

次の各号のいずれかに該当する場合、支援を停止します。

- イ. 死亡・傷病のため活動が行えない場合
- ロ. 支援を受ける者として適当でない行為や事実が判明した場合
- ハ. 出演を中止する場合
- ニ. 内容が採用時点の計画から大幅に逸脱する場合

8. 活動の報告

活動終了後、活動感想レポートを提出していただきます。

* ご提供いただいた資料は、本支援制度の広報を目的として使用する場合があります。

申請書類の記入のしかた

- ◆ 申請書類は選考上の重要な資料となりますので、応募時点の事実を解りやすく記入してください。なお書類に書かれた内容は、本申請が採用となった場合、マスコミやWebサイト等に公表されることがあります。その点をご了承いただいた上、差し支えない範囲で記入してください。
- ◆ 全ての項目についてもれなく正確に記入してください。
記載すべき項目の記入もれや判読困難なもの等、不備のある書類は、選考の対象から除外される場合がありますので注意してください。また記載内容を故意に事実と相違して記入した場合、支援決定後であっても支援を取り消すことがあります。
- ◆ 書類に記載する日付はすべて西暦で記入してください。
- ◆ 申請書類は、ヤマハ音楽振興会ホームページよりダウンロードできます（直接入力可）。
但しその場合も、音楽活動企画書の氏名欄は必ず手書きで署名・捺印してください。

履歴書・音楽活動企画書

- ①氏名欄は、日頃芸名等を常用している場合も、戸籍に登録されている本名を記入してください。
- ②本人住所・所属団体欄は、所属している団体が無い場合以外は必ず両方とも記入し、本申請に使用する連絡先を指定（左端のカッコに○）してください。
- ③学歴・職歴欄は、自宅研究や海外視察等を含めて記入してください。履歴書に書ききれない場合でも、必ず主なものは履歴書にご記入の上、別紙にて補足してください。
- ④音楽活動歴欄には、コンクール等での入賞歴も含め、活動状況を記入してください。学歴・職歴欄と同じく、書ききれない場合でも、必ず主なものは履歴書にご記入の上、別紙にて補足してください。
- ⑤共演者がいる場合、履歴書の書式に沿って、メンバー全員分の履歴書を提出してください。
- ⑥応募者名欄は、本申請の活動を行う主体の名称を記入してください（芸名・グループ名等可）。なおこの名称は、採用となった場合、マスコミやWebサイト等に公表する際に使用させていただきます。
- ⑦企画のねらい欄は、本申請の企画意図をできるだけ具体的に記入してください。
- ⑧経費内訳欄は、楽器運搬費・出演者交通費等の実費（コンサート当日分）を具体的に記入してください。